

Mr. Bassman (ベースマン列伝) Vol.36

ジャズにおいてベース弾きとは、縁の下の力持ち、水先案内人といったやや日陰の存在。おまけに、ウッドベースなら持ち運びも大変…。だが、黙々とベースをウォーキングさせ、バンドをスイングさせることに魂を注ぐベースマンが、一度化けの皮を剥くとももの凄い名演・名盤が生まれるのだ。このコーナーでは、そんなジャズ・ベースマンの偉業を称えるとともに、ジャズ・ベースの素晴らしさを伝えていきたい。

Red Callender【レッド・カレンダー】

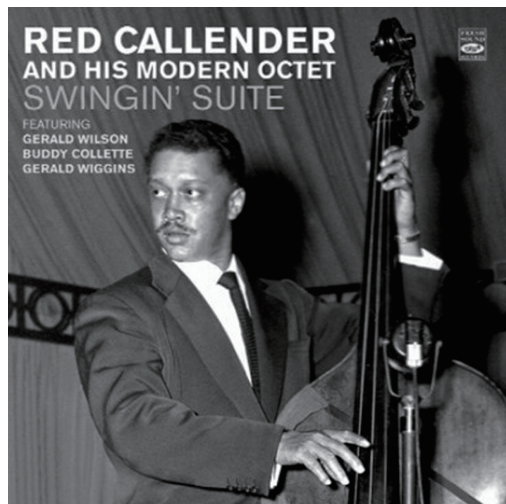


Photo: Swingin' Suite / Red Callender (Fresh Sound : FSRCD-458)

Profile

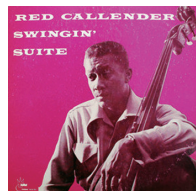
1916年3月6日生まれ。米国ヴァージニア州ヘインズビル出身。本名は George Sylvester Callender。幼少期にチューバ、ベース、トランペットを学ぶ。30年代半ばにロサンゼルスに移住し、ルイ・アームストロングのアルバムでレコード・デビューを果たす。40年代前半はレスター・ヤングとリー・ヤング（レスターの弟）のバンドで活動し、後に自身のトリオを結成。また、ナット・キング・コールやエロール・ガーナー、チャーリー・パーカー、ワーデル・グレイ、デクスター・ゴードン等のレコーディングに参加。その後、一時期自身のトリオでハワイで活動した後、再びロサンゼルスに戻り、スタジオ・ミュージシャンとして活動。50年代には自身のグループの他、アート・テイタムやチャールス・ミンガス等と活動し、60年代にはジェームス・ニュートンやジミー・チーサムのスウィート・ベイビー・ブルース・バンド等で活動。その後、パンブルとスティンガースのメンバーとして、英国ポップ・チャートの1位に輝く。生涯ベーシストとしてだけでなく、チューバ奏者としても活躍し、両方の楽器でそれぞれリーダー・アルバム（下記参照）をリリースした。あのチャールス・ミンガスにベースを教えたことでも知られる。1992年3月8日、甲状腺癌のため、カリフォルニア州サウガスの自宅で死去。享年76歳。

ミンガスの師匠であり、チューバ奏者としても活躍した名ベースマン

あのチャールス・ミンガスにジャズ・ベースを教えた人物としても有名なレッド。1939年、17歳だったミンガスにアプローチされ、当時の金額で1時間2ドルでレッスンを行なったそうだ。その後のジャズ・シーンにおけるミンガスの活躍は言うまでもないが、師匠レッドの手腕による部分も大きかったのかもしれない。また、ベーシストでありながら、チューバ奏者としても活躍し、チューバ奏者として『Speak Low』『The Lowest』といったリーダー・アルバムをリリースしたことはとても稀なケースだが、同じベーシストでは『ハウ・アバウト・ウケ?』『50th ステイト・ジャズ』等のウクレレ・ジャズ・アルバムをリリースしたライル・リッツがいる。ジャズ・ベーシストとしてのレッドは、弟子であるチャールス・ミンガス等に比べるとその知名度は決して高くはないが、ジャズ史を飾る偉大な名ベースマンの一人であることは間違いない。

RC's Great Albums

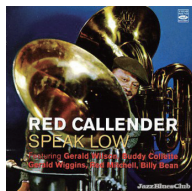
ベースとチューバでリーダー・アルバムをリリースし、サイドマンとしても数々の名盤に参加。ジャズ以外にも、B.B. キングの『シンギン・ザ・ブルース』等にも参加した。



Swingin' Suite Red Callender

(Crown Records : CLP-5025 [Import LP])

レッドが自身のオクテットを率いての1stリーダー・アルバム。ジャケット違いでCD化されているが、このオリジナル・ジャケットは洗い。1956年録音。



Speak Low Red Callender

(Fresh Sound Records : FSRCD-459 [Import CD])

レッドがチューバの演奏に専念した1956年録音のアルバム『Speak Low』と1958年録音のアルバム『The Lowest』のカップリング作品。



ジ・アート・テイタム・トリオ アート・テイタム

(ユニバーサル・ミュージック : UCCO-5143)

アート・テイタム (p) の晩年の貴重なトリオ・セッションによる名盤。レッドがジャケットにも写っている。ドラムはジョー・ジョーンズ。1956年録音。



The King Cole Trio Nat King Cole

(Score Records : SLP-4019 [Import LP])

1958年にリリースされたナット・キング・コールのピアノ・トリオによるアルバム。レッドのベースとレスター・ヤングのテナー・サクソフとの貴重な記録。